

ひつじ書房の近刊・新刊

講座社会言語科学 全6巻 各3,360円

社会言語科学会の5周年を記念してスタートした講座シリーズ。日本語学、英語学、英語教育、心理学、教育学、文化人類学、社会学、情報処理などの広い分野にわたる研究の成果を紹介。

第1巻 異文化とコミュニケーション 井出祥子・平賀正子編

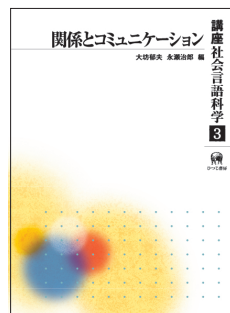
第2巻 メディア 橋元良明編

第3巻 関係とコミュニケーション 大坊郁夫・永瀬治郎編

第4巻 教育・学習 西原鈴子・西郡仁朗編

第5巻 社会・行動システム 片桐恭弘・片岡邦好編

第6巻 方法 伝康晴・田中ゆかり編



Hituzi Linguistics in English No.10

The Development of the Nominal Plural Forms in Early Middle English

堀田隆一著 13,650円

Hituzi Linguistics in English No.14

Features and Roles of Filled Pauses in Speech Communication

A corpus-based study of spontaneous speech

渡辺美知子著 11,550円

ひつじ研究叢書(言語編) 第57巻

日本語会話における言語・非言語表現の動的構造に関する研究

坊農真弓著 7,560円

ひつじ研究叢書(言語編) 第69巻

日本語における聞き手の話者移行適格場認知メカニズム

榎本美香著 7,140円

シリーズ 文と発話 全3巻 各3,360円

串田秀也・定延利之・伝康晴編

「単語」「文」とは一体なにか？ 言語研究の中であたりまえのものとして前提となっていたものを、根本から捉えなおすシリーズ。

第1巻 活動としての文と発話

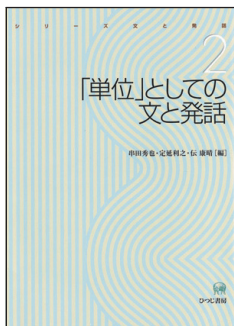
文は話し手の意図を伝達する道具であるという前提を疑い、伝達という活動にとっての文や発話の構造がいかなる働きをするのかを考察した論文を収録。

第2巻 「単位」としての文と発話

完結性を持った単位として扱われる従来の文概念に再検討を加え、文に代わるどのような単位を設定することができるのかを考察した論文を収録。

第3巻 時間の中の文と発話

表現される過程そのものに焦点をあてる。文を一音一音、一語一語開示されていく「進行性」を持つものとして考察した論文を収録。



■ひつじ書房の刊行案内や特別セールなどのお知らせは「ひつじ通信」から配信いたしております。

ご希望の方はtoiawase@hituzi.co.jpまでメールでご連絡ください。

〒112-0011 東京都文京区千石2-1-2大和ビル2F TEL 03-5319-4916 FAX 03-5319-4917
toiawase@hituzi.co.jp <http://www.hituzi.co.jp>



ひつじ書房